

# COP10 in 三重の主な概要

①参加する子ども

●アジア・太平洋：約40～50名 ●三重県の子ども：約40～50名

②伊勢湾洋上国際環境学習等のスケジュール

日 時	1班 (45名)	2班 (45名)	3班 (45名)	4班 (45名)	
10/14 (木)	午前 10～13	<b>伊勢湾洋上学習</b> ●バス (津→名古屋港) ●勢水丸 (名古屋港→伊勢湾→名古屋港)	<b>COP10会場見学</b> ●バス (津→名古屋COP10会場) <昼食> ●バス (名古屋COP10会場→名古屋港)	<b>里山学習</b> ●バス (津→亀山里山公園) <昼食> ●バス (亀山里山公園→関宿→シャープ見学→津)	<b>里山学習</b> ●バス (津→亀山里山公園) <昼食> ●バス (亀山里山公園→シャープ見学→関宿→津)
	午後 14～17	<昼食> <b>COP10会場見学</b> ●バス (名古屋港→名古屋COP10会場→津)	<b>伊勢湾洋上学習</b> ●勢水丸 (名古屋港→伊勢湾→名古屋港) ●バス (名古屋港→津)		
10/15 (金)	午前 10～13	<b>里山学習</b> ●バス (津→亀山里山公園) <昼食> ●バス (亀山里山公園→関宿→シャープ見学→津)	<b>里山学習</b> ●バス (津→亀山里山公園) <昼食> ●バス (亀山里山公園→シャープ見学→関宿→津)	<b>伊勢湾洋上学習</b> ●バス (津→名古屋港) ●勢水丸 (名古屋港→伊勢湾→名古屋港)	<b>COP10会場見学</b> ●バス (津→名古屋COP10会場) <昼食> ●バス (名古屋COP10会場→名古屋港)
	午後 14～17		<昼食> <b>COP10会場見学</b> ●バス (名古屋港→名古屋COP10会場→津)	<b>伊勢湾洋上学習</b> ●勢水丸 (名古屋港→伊勢湾→松阪港) ●バス (松阪港→津)	
10/16 (土)	午前 9～12 午後 13～ 18:30	三重大学講堂 アジア・太平洋大学環境コンソーシアム戦略会議 アジア・太平洋子ども&ユース環境宣言文採択・活動報告会 アジア・太平洋大学環境コンソーシアム国際環境教育シンポジウム			
10/17 (日)	終日 10～17	鳥羽 生物多様性エクスカーション			
10/18 (月)	午前 10～12 午後 13～17	COP10会場 アジア・太平洋大学環境コンソーシアム国際環境フォーラム			

# COP10 in 三重 亀山里山学習を開催

●日 時/平成22年10月14、15日 午前10時～午後1時

●場 所/亀山里山公園「みちくさ」 ●参加者/14日 150人、15日 150人

10月14、15日に三重県、三重大学、亀山市推進による「COP10 in 三重」が亀山里山公園「みちくさ」で開催されました。

外国の子どもとユースや日本の子どもとユース達、大学教授や関係者が訪れ、日本の生物多様性と自然環境について里山学習を行いました。

里山公園の自然に親しんでもらい、東海タナゴ研究会の水中生物の観察や里山公園に落ちた木の実を使って木の実工作を作ったり、日本のお餅つきを体験し、お餅を食べたりと日本の慣習に親しんでいました。

午後からは東海道宿場町関宿やシャープの見学をしていました。

人間も含めあらゆる生物が多様な生き方をしながらこの地球に暮らしています。多様な生き物の生息環境を守り次の世代へとつなげていけることに関心を持っていました。

10月16日は三重大学でアジア・太平洋大学環境コンソーシアム国際環境教育シンポジウムを開催しました。外国の子どもの環境活動発表や亀山市加太小学校の子ども達とイオンチアーズクラブの環境活動発表があり、最後に世界のユース達が環境宣言文を採択し宣言文を読み上げました。



外国人もお餅つき体験



関の戸にて



市長の挨拶



外国人も木の実工作



朴先生と



日本の竹馬に挑戦



楽しそうに木の実工作



お餅つき体験



モンゴル国立大学学長の作品



水中生物の説明



水中生物観察



ユースの環境宣言